

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	23229005	研究期間	平成23年度～平成27年度
研究課題名	NKT細胞系列決定・機能発現メカニズム	研究代表者 (所属・職)	谷口 克（理化学研究所・統合生命医科学研究センター・特別顧問兼グループディレクター）

【平成26年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○ A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

(意見等)

本研究は、リンパ球の一種であるNKT細胞について、その細胞分化、機能の発現機構を明らかにしようとするものであり、幾つかの重要な進展が見られ、研究は概ね順調である。例えば、胸腺におけるNKT細胞の分化と細胞系列の決定機構に関して、NKT細胞の前駆細胞が存在する胸腺細胞分画を同定することで、NKT細胞が他の胸腺細胞とは異なる細胞分化系列を取ることを示した。同時に、前駆細胞の段階で、機能的に異なるNKT細胞への分化能が既に決定されていることを示した。今後、NKT細胞分化の詳細な分子機構の解明を進めるとともに、それに基づく機能的に安定なNKT細胞の能率的作製法の開発により、ヒト免疫疾患の治療への応用が期待される。